

特別対談ゲスト

プロゴルファー

NASA HATAOKA

畑岡奈紗



はたおか なさ 1999年1月13日生まれ
笠間市出身の女子プロゴルファー
11歳からゴルフを始め、高校2年～3年時には世界ジュニアゴルフ選手権の連覇を達成。
さらに、日本女子オープンアマチュアとして史上初、且つ最年少(17歳271日)で優勝。
プロ転向後も、日本女子オープン2連覇を含む国内ツアー3勝、米国ツアー3勝と輝かしい成績を取め、今や日本を代表するゴルファーに成長



茨城国体の次は東京オリンピックがあります。畑岡さん、プロとしては、オリンピックの出場はありますか？

畑 私はすごく出たいです。周りのプロ選手は出ないという人も多いのですが、自国開催だし、出たいですね。

茨城からゴルフでオリンピックが出るとなれば素晴らしいですね。さて、せっかくの機会ですから、二人から畑岡さんへの質問をどうぞ

桐 いつも緊張してしまって、思い切りプレーができないのですが、どうすれば良いでしょうか？

畑 知っているかもしれませんが、私はまずルーティンで肩の力を抜いて3回ジャンプします。緊張すると呼吸が浅くなってしまいますので、深呼吸をするようにしています。

今 私はスコアが1日目より2日目と、徐々に悪くなるので何か良いアドバイスをいただけますか。

畑 自分にもそういうことがありました。多分、今はそういう時期なのかなと思います。トレーニングして体力つけてがんばる！これに尽きますかね。

皆さんは、思うようなプレーができない時とか、スランプの時などはどうされていますか？

畑 例えば映画を見たりとか、自分の好きなことをします。でも結局は、ゴルフのことを思い出して、また考えてしまうんですけど。

今 やはり、なるべくゴルフのことは考えず、ジャニーズのDVDとかを見ます。

桐 私も映画を見たり、買い物に行くようにします。

畑岡さんは20歳になられて成人しましたが、お酒などは？

畑 少しだけ。ビールとワイン。苦いだけであまり美味しくないですよ(笑)。

畑岡さん、高校生のお二人も、今後のご活躍を楽しみにしています。本日はありがとうございました。



※この対談の内容は2019年2月に行われたものです